

## スペインのユダヤ人

人口:15,000 人

スペインのユダヤ人は、豊かでありながらも苦難に満ちた歴史をもつ。スペイン系のユダヤ人は、一般にセファルディと呼ばれている。これは、ドイツや中央ヨーロッパの背景をもつ、アシュケナジ系のユダヤ人と区別するためである。

ユダヤ人は、ローマ帝国治世のころからスペインに住んでいる。その後、ユダヤ人の周りの異教徒は次々にキリスト教に改宗したが、彼らと平和に共存していたという。しかし西暦 305 年に、ある教会が、キリスト教徒はユダヤ人とかかわりをもつべきではない、という命令を下した。この法令は、反ユダヤ的な教会の教令としては世界初であった。590 年の直前、スペインの統治者がキリスト教に改宗し、「スペインはキリスト教国だ」と宣言。ユダヤ人はこの時、キリスト教に改宗するか、この国から出て行くか、という選択を強いられた。711 年、北アフリカからのイスラム教徒が、ジブラルタル海峡を渡ってスペインを侵略してきた。イスラム教徒の統治下では、ユダヤ人は要職に就くようになり、土地も与えられようになった。やがてイスラム政権の下、ユダヤ人口は約 30 万人にまで増加したのである。ユダヤ人は商業でアラビア語を操り、このアラブ文化やアラビア語に翻訳されたギリシャ哲学に影響を受けて、ユダヤ人の華やかな文化が開花した。しかし 1000 年ごろ、急進派のイスラム政権が力を増すようになると、彼らはユダヤ人に好意的ではなくなっていく。迫害が増加し、北部のキリスト教徒が少しずつ領土を奪い返した。このような展開は数百年の間続き、やがてスペインは再びキリスト教国に。1413 年、20 万人のユダヤ人が、キリスト教への改宗を強いられ「コンベルソ」あるいは「モラーノ」と呼ばれた。1481 年、フェルディナンド国王とイサベル女王が許可を下すと、カトリック教に服従しない者を探り出す運動、いわゆる宗教裁判が始まった。異邦人もユダヤ人と同様に、その監視の下に置かれるようになる。まだひそかにユダヤ教を守ろうとする「カトリックへの改宗者」は、拷問にかけられ、火あぶりの刑に処せられた。1492 年、スペインでの最後のイスラム都市が征服された。キリスト教の全面的な勝利を誇示するために、国内に残ったすべてのユダヤ人(約 15 万人)は国から追放され、その結果、スペインは豊かなセファルディ文化を失ってしまう。セファルディ系のユダヤ人はポルトガル、北アフリカ、またはヨーロッパへと逃亡した。その中には、やがてトルコ、パレスチナ、イタリア、ロシアといった国に定住するようになった人々もいる。コロンブスは、1492 年、ユダヤ人の追放命令が出たこの年に、新大陸に向けて出航。彼とともに、よりよい生活を求めて船出したこの人々の中に、ユダヤ人もいたのである。

現在のカトリック国家、スペインでは、ユダヤ人文化が再興しつつある。1869 年の憲法では、信教に関する規定は緩やかになったが、まだかなり制限があった。シナゴグは 1912 年まで法律で禁じられていた。その年、1492 年以来閉ざされていたシナゴグの扉が再び開かれたのである。二番目のシナゴグは、1949 年に設立された。1966 年、法律によって、ユダヤ人やプロテスタント教徒に初めて信教の自由が与えられた。1492 年に発令された追放命令は、1968 年、ついに取り消され、そして、発令の 500 周年という節目に当たる 1992 年には、スペイン国王が、追放命令の撤回という正式なセレモニーを行った。

第二次世界大戦当時、2万5千人のユダヤ人が、ナチのホロコーストを逃れてスペインに逃亡した。のちに、その多くの人々が、ユダヤ人のより多い国々に移り住むようになったのである。現在、スペインには約1万5千人のユダヤ人がいる。一番大きい2つの共同体は、マドリード(3,500 人)とバルセロナ(3,500 人)にある。彼らの多くは、北アフリカのモロッコから来た人々である。最近の数十年では、ラテン・アメリカからの移民が増えている。人数こそ多くはないが、それでもユダヤ人は、500 年前の逃亡先

からスペインに戻りつつあると言えよう。

## 祈りの課題

☆スペインのクリスチャンが悔い改め、自国民がユダヤ人に何世紀にもわたって行ってきた迫害、強制的な改宗、虐殺、追放という過ちを償うことができるように。

☆クリスチャンがユダヤ人にもたらした苦しみゆえに、ユダヤ人が神に対して抱いた憤慨、恐怖、拒否を主が打ち砕かれるように。

☆この国ではびこる中毒や貪欲の力を、神が破壊してくださるように。

☆ユダヤ人の心の深いところに残っている、宗教裁判による羞恥、中傷、憤慨を、主が癒やしてくださるように。心のむなしさと混乱が、聖霊によって鎮められ、満たされるように。

☆スペインのユダヤ人がメシアを知り、神の召しを受け入れ、全世界の祝福、諸国の光となるように。

☆スペインの霊的な空洞に入り込んできた異端やカルト宗教から、神が守ってくださるように。またカルト宗教の影響が完全になくなるように。

☆スペインにおけるイスラム教ブームが、逆にユダヤ人に「自国民の神を知ろう」という欲求を起こさせ、それが、真の生ける神のために彼らが身を捧げるきっかけとなるように。